

ほっけもん

209 ママの誕生日



勇壮な舞で観客を魅了!
～神舞奉納～

大崎伝統芸能神舞保存会によって、平成22年に戦時中より途絶えていた神舞を約70年振りに復活させてから5回目の開催となりました。皆さん自分の仕事を終えてから集合し、夜遅くまで練習していました。舞手、雅楽団はもちろんのこと衣装・道具づくりをした関係者一体となった素晴らしい舞が披露されました。

今月の表紙

薩摩郷句 兼題「聞つ」

聞つ上手が悩むば全部語らせつ

(唱) そうかそうかち 良か相槌を打つ

上村牛歩

半端聞つそいが元でなつ夫婦喧嘩

(唱) 言たの言わんの 最後すい聞けよ

北村虎王

長げ苦芳ん聞つも涙ん拉致家族

(唱) 罪のね家族を バラバラなけつ

西ノ園ひらり

今何処ち聞けば後で電話うえ出つ

(唱) ひつ驚嘆つた 其処き居つたとか

二見愚楽満

反抗期親ん言う事ちや聞こたせじ

(唱) 我が子ながいも 煩悩が切れつ

満石江吟

大崎短歌会

鴉さん庭の柿の木で鳴かないで 病
床に喘ぐ夫がいます

兄玉チツ

グツモーニン喋って笑って体操に力
が入り今日も元気だ

高瀬睦子

天上は敵も味方もなからうと冴ゆる
星々に語りかくる夜

馬場みさ子

晴れわたる錦秋の山御嶽よ 噴火す
るとはよもや思はじ

上南紀子

八十の坂はきついと言ひし母その真只
中に今居るわたし

大和てるみ

大崎俳句会

さはやかな友の声聞く日本晴
内田ちどり

仏前に先ず手を合はす帰省の子

春田昌子

茹であがる菱の実かこみ訛りどぶ

三浦倫子

龍馬忌に海を眺むや土佐漢

桑原正樹

女系三代あじさい月の生まれかな

町田ヤス

彼岸花季節たがへず地を割りて

中崎ハナエ

人権啓発シリーズ

～考えてみませんか。人権のこと～

【犯罪歴のあるひとの採用・・・入札で加点】

犯罪歴のある人を雇う『協力雇用主』を、公共工事などの入札で優遇する自治体が広がっています。鹿児島県内では、大崎町をはじめ鹿児島県・鹿児島市・奄美市・鹿屋市が導入しています。法務省が推奨する協力雇用主は、仮釈放や保護観察の人を雇い、社会復帰を支える民間業者です。県内では、現在協力雇用主の数は約152社で雇用者数は20名程度です。

罪を犯した人であっても、罪を償って地域社会に戻ってくれば一住民です。社会復帰をめざす人が、地域社会の偏見から、就労したり住居を確保する際に不利益を受けることがないように社会全体で支援していきましょう。